



平成31年3月分 大分税関支署管内貿易概況

令和元年 5月13日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は755.4億円、前年同月比0.4%減、2か月ぶりのマイナス
映像機器、銅及び同合金、事務用機器などが減少
有機化合物、船舶類などが増加

輸入額は1,048.1億円、前年同月比5.4%増、2か月ぶりのプラス
揮発油が全増、銅鉱、鉄鉱石などが増加
石炭、原油及び粗油などが減少

主要品目 (単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	9,752	185.9	↑	鉄鉱石	14,880	148.4	↑
鉄鋼	17,306	107.2	↑	銅鉱	32,892	127.4	↑
銅及び同合金	9,942	73.0	↓	石炭	11,049	64.2	↓
事務用機器	8,448	76.7	↓	原油及び粗油	20,428	78.7	↓
映像機器	5,626	45.0	↓	揮発油	7,687	全増	↑
船舶類	13,041	139.8	↑	液化天然ガス	9,684	86.0	↓

港（通関官署）別の状況 （詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

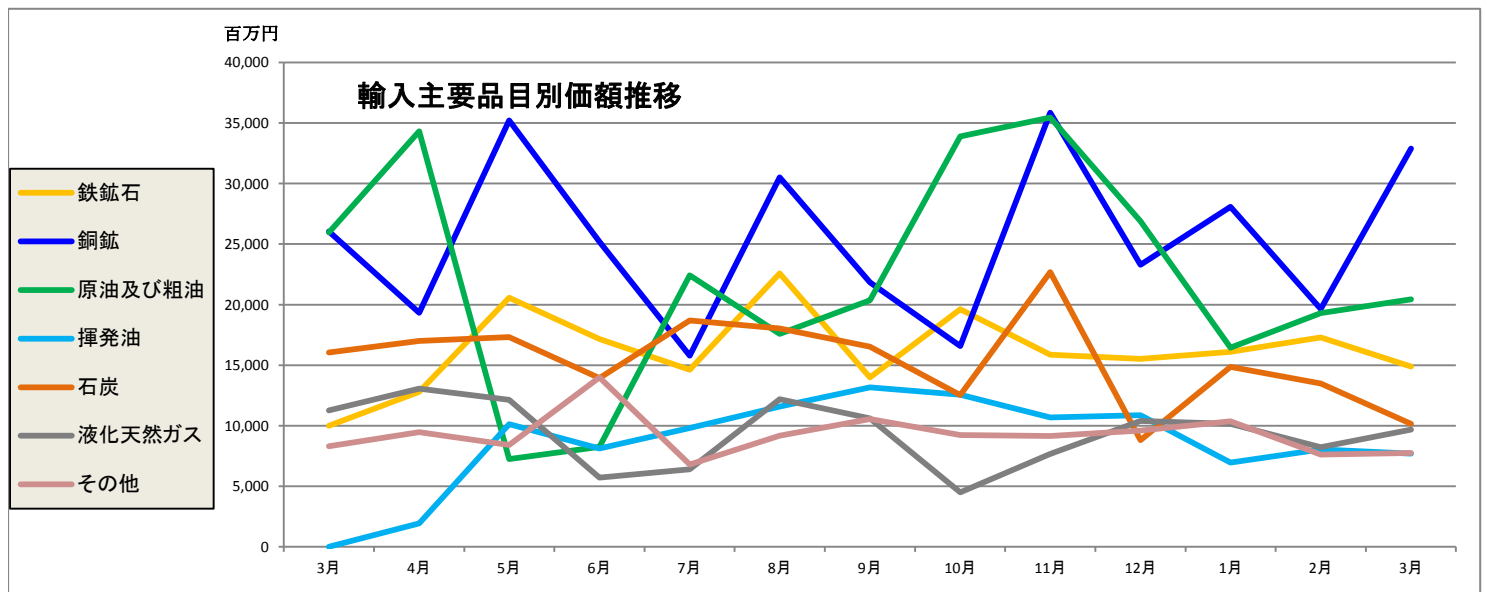
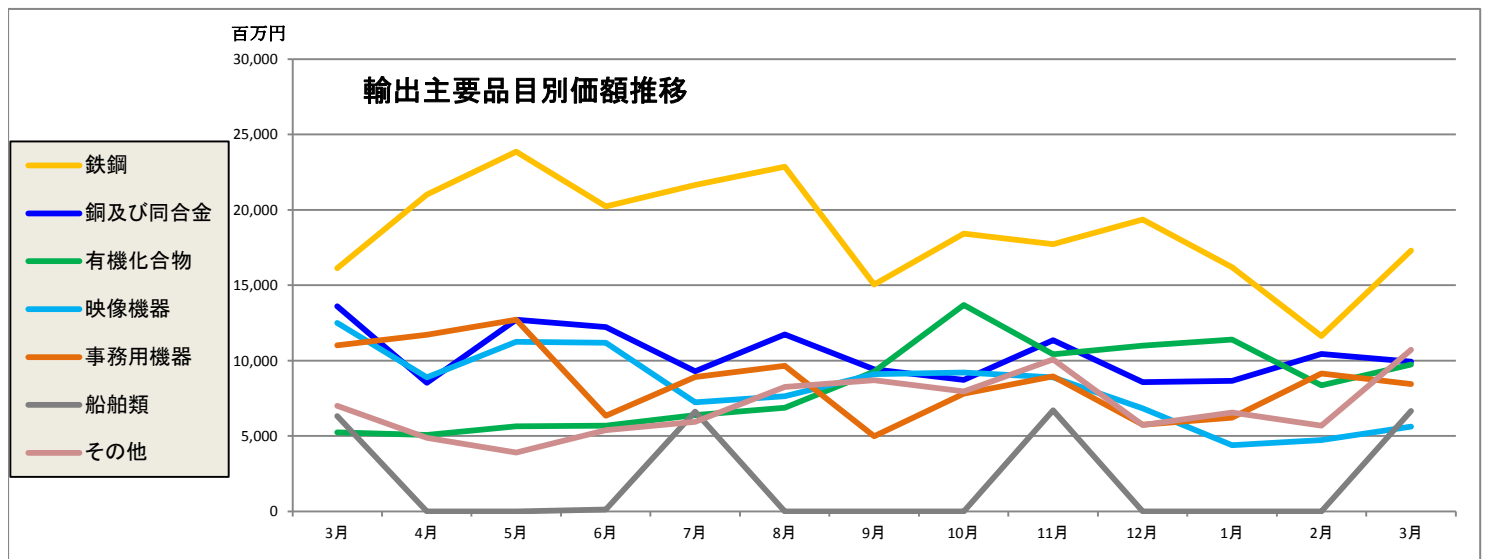
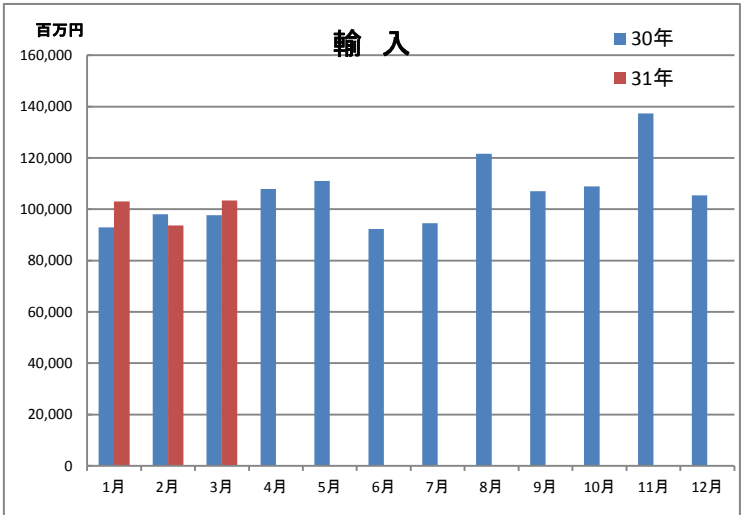
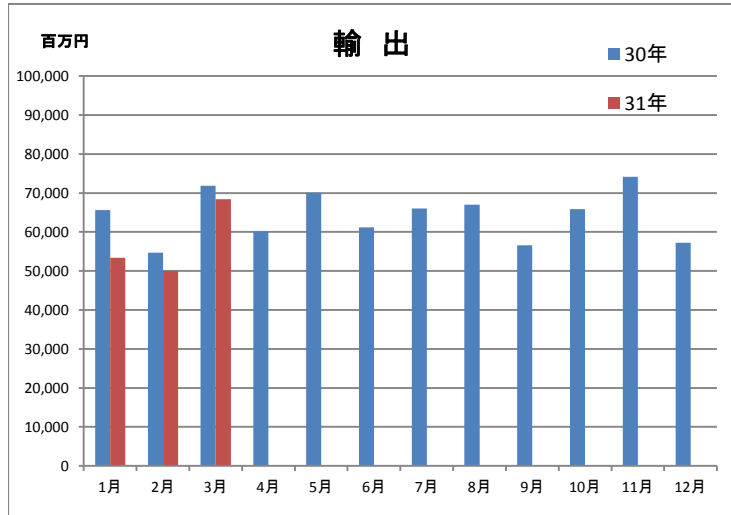
- 大 分） 輸出は684.5億円、前年同月比4.7%減。映像機器、銅及び同合金などが減少、有機化合物などが増加
輸入は1,034.7億円、前年同月比5.9%増。揮発油が全増、銅鉱、鉄鉱石などが増加、石炭などが減少
- 佐 伯） 輸出は64.9億円、前年同月比55.9倍。船舶類が全増、木材が増加
輸入は2.7億円、前年同月比11.8%減。石こうが全減、植物性油かすが減少、植物性原材料が増加
- 津久見） 輸出は6.0億円、前年同月比84.6%減。船舶類、セメントが減少、石灰石が増加
輸入は10.8億円、前年同月比25.3%減。石油コークス、石炭が減少、アルコール飲料が全増
- 大分
空港） 輸出入実績なし

港 名（通関官署） (単位：百万円、%)

区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	68,450	95.3	↓	4か月連続のマイナス	103,466	105.9	↑	2か月ぶりのプラス	入超	35,016
佐 伯(佐 伯)	6,495	5592.6	↑	2か月ぶりのプラス	265	88.2	↓	2か月ぶりのマイナス	出超	6,230
津久見(津久見)	596	15.4	↓	2か月ぶりのマイナス	1,081	74.7	↓	2か月ぶりのマイナス	入超	486
大分空港(大分空港)	-	-			-	-			-	-
大 分 県	75,541	99.6	↓	2か月ぶりのマイナス	104,812	105.4	↑	2か月ぶりのプラス	入超	29,272

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。
※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。
※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>